

(工学研究科)
公益財団法人エプソン国際奨学財団
2026 年度奨学生(外国籍留学生)の募集

2025.11.6

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) 応募時に工学研究科に在籍する私費外国人留学生(在留資格「留学」)。
- 2) 2026 年 4 月以降、他の奨学金を受ける予定がなく、応募もしていない者。
- 3) 2026 年 4 月から在籍残期間が 1 年以上ある工学研究科に在籍する(または在籍が確定している)大学院正規生。
- 4) 2026 年 4 月現在で 35 歳未満の者。
- 5) 財団の開催する行事(交流会等)に参加できる者。
- 6) N2 レベル程度の日本語能力があり、日本語でコミュニケーションが可能な者。

Japanese proficiency equivalent to JLPT N2 level is preferable to apply.

2 支給額

月額 10 万円

3 支給期間

2026 年 4 月から最短修業年限まで(最長 2 年間)

4 推薦枠 1 名

5 提出書類

- 1) 奨学金申込書(所定 A4 用紙 1 枚、写真貼付、日本語自筆)
- 2) 身上書(所定 A4 用紙 4 枚組、日本語自筆)
- 3) 成績証明書(学部以降、直近のものまで、別添の成績評価係数算出方法を参照の上、算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きすること。)
- 4) 在学証明書(2026 年 4 月に入学・進学予定者は「合格通知書」の写し)
- 5) 経済状況調書(所定エクセル様式)
- 6) 奨学金申請時の心得(所定用紙)
- 7) 私費外国人留学生身上調書(所定用紙)
- 8) 家計状況申告書(所定用紙)

以下は、工学研究科から推薦されることが決まった者のみ、後日提出。

- 9) 推薦状(所定用紙、指導教員により作成、PC 入力可)
- 10) 住民票抄本の写し(コピー可、マイナンバーの記載のないもの)

6 申請書類の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係(青葉山東キャンパス中央棟 3 階)

※ 工学研究科以外他研究科に進学予定の場合は、進学予定の研究科に提出すること。

7 締切日 2025 年 11 月 26 日(水)

※ 既に2026年度に他の奨学金の受給が決定している者および申請中の者(直接応募含む)については選考対象外となります。

募 集 要 項

募集概要	日本の大学において、勉学・研究を行っている海外からの留学生（大学院生）で、学業・人物ともに優秀で、経済的援助が必要な学生を、奨学生として募集します。	
募集人員	大学への依頼文書に記載	
奨学金支給額	月額１０万円　（給付）	
奨学金支給期間	2026 年４月から原則１年間。ただし最短修学年限の終期まで最長２年間受給可	
奨学金支給方法	３ヶ月分３０万円を年４回（５月、８月、１１月、２月）、指定口座へ振込みます	
応募資格 ※2026/4 時点	国　籍	外国籍
	在留資格	留学
	課　程	日本の大学院正規生で修士課程または博士課程在籍者 （他大学や外国の大学から推薦校大学院に進まれる場合は 翌年度以降の対象となります）
	年　齢	原則として３５歳未満
	その他	① 奨学金支給期間において他からの奨学金受給予定がなく、 他の助成財団等への応募をしていない者 ② 国際理解と親善に関心を持ち、貢献することを期する者 ③ 本財団で開催する行事（交流会等）に必ず参加できる者 ④ 日本語学習への意欲があり、メールやオンラインでコミュニ ケーションがとれるレベルの日本語能力を有する者 ⑤ 奨学金受給終了後も当財団の同窓会（会費無料）に加入し 継続的に連絡がとれる者 ⑥ 学業が継続可能な健康状態にあること
応募方法	提　出　方　法	応募書類は所属大学長(事務局)宛に提出してください。
	財団指定用紙	①奨学金申込書　②身上書　③推薦状〔指導教官〕 ④推薦書〔学長〕
	発行元機関用紙	①在学証明書 ②成績証明書 ③住民票抄本（コピー可）　※マイナンバーの記載は不要
応募受付期間	2025 年１０月２７日（月）～１２月１６日（火）まで　＜締切厳守＞	
選考・決定	所属大学長から推薦⇒財団の選考委員会書類審査⇒書類審査合格者の面接審査 ⇒財団理事会確認 （１）面接審査の日時・詳細については、大学を通じて本人に連絡します。 ・・・2026 年２月４日（水）（予定） （２）最終採否の結果については、所属大学長を通じて本人に書面で通知します。	

奨学金支給 停止・打切り	停止	やむを得ない事由により、休学または長期欠席したとき、ただしその事由 が停止したときは奨学金の支給停止を解除します。
	打切り	以下のいずれかに該当したときは奨学金の支給を打ち切ります。 ①在学する大学において学籍を失った場合　（休学、転学含む） ②病気その他の理由により成業の見込みがない場合 ③理由なく長期にわたって欠席した場合 ④学業成績または素行が甚だ不良で指導教員から就学または研究の継続が 不適当とされた場合 ⑤申請書類の記載事項（奨学生を決定するための判断となる事項に限る） に虚偽が発見された場合 ⑥財団行事を無断で欠席した場合 ⑦法律や社会秩序に反する行為や財団の名誉を傷つける行為をした場合 ⑧修士２年以降又は博士３年以降に研究生や留年で大学に残られた場合 ⑨正規の職（常勤職）に就き収入を得た場合
奨学金の継続受給	翌年度も継続するか否かの希望確認ための「進路調査表」を７月初旬に送付し、 ９月末までに回答を求めます。継続希望者は翌年１月に継続面接を実施します。 当財団の他に別の財団から奨学金を受給する場合には、継続受給はできません。	
異動・不在届出	以下に該当するときは、速やかに財団に届出（連絡）をしてください。 ①休学または長期欠席する場合 ②転学する場合 ③留学または退学する場合 ④学則により処分を受けた場合 ⑤在留資格に変更があった場合 ⑥住所（Ｅメールアドレスも含む）の変更があった場合 ⑦２週間以上の長期に渡って不在となる場合 ⑧その他本人に関する重要な事項に変更があった場合	
定期報告	学習の状況および生活状況の報告を目的として、「奨学生定期レポート」を提出し ていただきます。（５月、８月、１１月、２月の月末の年４回、提出必須）	
交流会等	① 採用式　　　　　：2026 年４月７日（火）（予定） ② 会社見学会　　　：８月下旬 ③ 同窓会入会式：２月中旬 ④ 機関誌「Rainbow」への寄稿　：７月～９月の間	
その他	提出された応募書類及び報告書類の返却はいたしません。	
問い合わせ先	公益財団法人エプソン国際奨学財団　（事務局： ^{そうま} 相馬、中村） 住　所　：〒 392-0001　長野県諏訪市大和３－３－５ 電　話　：０２６６-５７-５６０６　　　ＦＡＸ　：０２６６-５７-５６０７ 携帯電話　：０９０-３０８３－４８０５　　Ｅメール　： EISF@exc.epson.co.jp ホームページ：https://www.epson-kokusaisyogaku.jp/	

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2024.07.01

1. 申請の前に

・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。

・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- ☐ 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- ☐ 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- ☐ 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- ☐ 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- ☐ 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- ☐ 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- ☐ 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- ☐ 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- ☐ 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- ☐ 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- ☐ 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

*2025年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身 分	学部 年 学部研究生 MC 年 DC 年 大学院研究生	学籍番号			
学科名 専攻名		指導 教員		研究室 TEL	
氏 名	(漢字)			既婚・未婚	
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国 籍		
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了			
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分	在籍期間			
		年 月 ~ 現在			
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			
住 居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート(住所)				

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏 名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*2025年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在 籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏 名				

家計状況

* 2024年10月から2025年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。
* 2024年10月入学の場合は2024年10月から2025年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか？ 有り ・ 無し (○で囲む)
* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間		月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円		
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円		

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例: 2023年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2025	後期	申請中	申請なし			
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

	成 績 評 価				
4段階評価（パターン1）		優	良	可	不可
4段階評価（パターン2）		A	B	C	F
4段階評価（パターン3）		100～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）